

2024年度 授業計画（シラバス） 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	2	イラストレーションⅡ	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
講義と実習	寺窪 洋子	有	
[実務経歴]			
<p>専門学校専任教員として、グラフィックデザインを軸としたCG制作担当。</p> <p>その後、DTPを中心に編集プロダクションなど制作会社で、WEB制作を含めたグラフィックデザインを担当。</p> <p>2014年よりフリーランスとして紙媒体を中心としたグラフィックデザイン制作を請け負う。</p> <p>専門学校の非常勤講師と求職者支援訓練校講師にてグラフィック制作全般を担当。</p>			
単位数（授業の回数）	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 { 28 回 }	56 時間	通年	選択
[授業の目的・ねらい]			
<p>①IllustratorとPhotoshopを実践で使用出来るようになる。</p> <p>②課題制作により応用の幅を広げ、表現力と完成度の意識向上をはかる。</p> <p>③実務にもとづいた課題制作で、実践で役立つ力をつける。</p>			
[授業全体の内容の概要]			
<p>①illustratorとPhotoshopを使用した課題制作</p> <p>②DTP制作における実践とデザイン</p> <p>③プレゼンテーションとポートフォリオ制作</p>			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
就職及び進学にむけての作品制作と、様々なグラフィック制作に対応出来る力をつける。			
[準備学習の具体的な内容]			
<p>課題制作を中心に行う。実践での具体例を紹介する。</p> <p>実技試験の実践により、基本操作の理解の有無の確認を行い実習を進める。</p> <p>課題制作物の内覧会を行い、簡単なプレゼンを実施する。</p>			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。	
必要に応じてプリント、データ配布。		・試験の点数は60点以上を合格点とする。	
参考文献		・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
必要に応じて授業の中で紹介する。		評価基準	
		定期試験90% 平常点（出席 講義の参加度）20%とする	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	ロゴについて／課題「ロゴと名刺制作」説明		
2回	課題「ロゴと名刺制作」		
3回	課題「ロゴと名刺制作」		
4回	課題「ロゴと名刺制作」		
5回	課題「ロゴと名刺制作」		



















